

職員からの事業所評価集計結果(公表)

事業所名 : 児童発達支援 ポムキッズ							公表日 : 2020年3月
	チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない わからない	工夫している点	課題や改善すべき点など	
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切であるか	5		1	・廊下、相談室の夏用をしながら安全に子どもたちが過ごせるように工夫している	
	②	職員の配置数は適切であるか	6			・発達と身体の子どもへの職員の振り分けを行い、安全が守られた人員配置をしている	
	③	生活空間は、本人が分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達などへの配慮が適切になされているか	6			・個別にロッカーを設置・名前の表示。朝の支度で、自身のロッカーに荷物をしまうなどの習慣を身に着けて、自分のスペースを意識づけできるようにしている	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			・トイレから手洗い場までなど、動線がスムーズになっている	・駐車場スペースを有効利用できないか？ A.子どもの活動の場を広げるために案を考えていきます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3		3		
	⑥	保育者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保育者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	3		3		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	2	1	3		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	3		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	1		・外部の研修への参加が少ない A.職員の外部研修の頻度を増やしていきます。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5		1		・チームが作れていない ・全員でのアセスメント会議を行うべきだと思う。 A.新年度より施設会議等にてアセスメント・子どもの情報共有をより強化していきます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	2	3		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3		3		

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			・日々の記録に支援計画があるため、それに沿って支援することができる	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	1		・施設長の提案が少ないので、リードしてほしい A.新年度より活動プログラムのチームを作っていきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			散歩のコースを変えたり、月ごとに歌を変えたり、マンネリ化しないように工夫されている	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6			・身体の子と、その日の体調に合わせた支援をしている	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・前日の情報を共有し、その日に行われる支援が適切か、朝のミーティングで確認している	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			・ヒヤリハットも含め、その日の振り返りを必ず行い、必要時、保育日誌に残している	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・担当者を中心に、記録に残している	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2	1		・6が月で行っているが、場合によっては短くてもいいと思う A.新年度、計画の見直し時期や保護者との面談は、検討していきます。
関係機関や保護者との連携関係や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	2		・全員はできていない A.相談支援等の方達と連携を深くしていきます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		2		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2		4		
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2	1	3	・母親を通して、医療ケアの情報提供や、共有を行うようにしている	・指示書のみ A.随時、情報の更新と共有を医療機関等と連携をしていきます。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	1	2		
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	1	2		
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	3		・研修に行けていない A.園内研修は、行っていますが外部研修が少ないので頻度を増やしていきます。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	3		

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	1	3		
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・送迎時に、1日の報告を行うようにしている。また、自宅での様子など情報を共有し、自宅と同じ環境でケアできるように工夫している	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	3	2		
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		2		
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4		2		
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		2		
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1	3		・施設長が行っているため、詳細不明 A.保護者間での連絡を取り合う際等に補助を行っています。 A.保護者会は、年に一回を設定しています。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		2	・入口に掲示しており、だれも見れるようになっている	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		1		
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5		1	・鍵付き書庫に保管している	
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		1	・相手のペースで話を聞いたり、話したりするようにしている	
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	2		
非常時等の対応	④②	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	1		・マニュアルは存在するが、整っているかは不明。保護者への周知、波多津を想定した訓練の実施は不明 A.新年度になり体制や子どもに変化があるので、様々な想定したマニュアルを検討していき作成・訓練を行っていきます。
	④③	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	1		・訓練は不明だが、非常時のリュックなど準備されている

④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6				<ul style="list-style-type: none"> ・全体で再度確認したい ・保護者からの情報共有により、状況を把握するように努めている。しかし、入所時より情報の更新をしていない A.新年度による情報の更新を行い、保護者に協力をさせていただきます。
④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	1	・調理室のホワイトボードに記入している	・医師の指示書はない
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	1	・事例集はないが、日誌に記入している	A.ヒヤリハット事例集は、作成しているので職員間で情報共有をしています。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	2	2		
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う支援計画に記載しているかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	2	1	3		・高速隊があるかもわからない

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。